

平成 30 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 准教授
氏名 Name	小森 淳子
専門分野 Academic Field	アフリカ言語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ニジェール・コンゴ語族における動詞構造の形態・統語論比較研究
<p>本年度は、科研費による基盤研究(C)「ニジェール・コンゴ語族における動詞構造の形態・統語論比較研究」(課題番号 16K02672、研究代表 小森淳子)の最終年として、ニジェール・コンゴ語族の諸言語における動詞の派生形とそれに関する統語構造について、データ収集と研究のまとめをおこなった。</p> <p>特に受動態を中心に、その形態と統語構造について研究した。ニジェール・コンゴ語族全体の包括的な研究に加えて、個別の言語としては、バンバラ語(マンデ語派、マリ)に焦点を当て、「受動文」のように見える構文が自他交替を示す動詞の自動詞文であることから、バンバラ語の自動詞の特徴について明らかにし、バンバラ語の「受動文」を可能にしている動詞と項の関係について考察した。さらに、ニジェール・コンゴ語族全体の変化の方向性と推測できる動詞の <i>lability</i> (自他交替の可能性) について、マンデ語派とグル語派の例から観察し、変化の方向性について考察を深めた。</p> <p>成果については、以下の学会発表と論文にまとめた。</p> <p>学会発表: 「バンバラ語の動詞の「他動性」に関する考察 — 他動詞と自動詞を分けるもの」 (日本アフリカ学会第 55 回学術大会、2018 年 5 月 27 日、北海道大学)</p> <p>論 文: 「バンバラ語の自他交替と自動詞の特徴について — 「受動文」から考察する」 『スワヒリ&アフリカ研究』30 号、pp.33-48. (2019 年 3 月発行)</p>	